

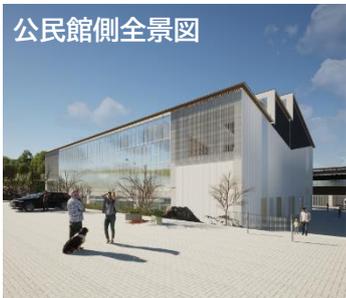
西浦地区

みんなの「学びの場」通信

～西浦地区義務教育学校開校準備委員会報告～



学校側全景図



公民館側全景図



施設模型

みんなで創る
新しい学びの場

「複合施設」イメージ図完成

小学校・中学校・公民館・児童クラブの機能が集合した、「西浦地区学校複合施設」の完成イメージ図と模型ができました。どちらも西浦小学校に展示をしておりますので、ご覧になりたい方は西浦小学校（☎57-5275）までご連絡をお願いします。

先行工事開始

6月から西浦小学校敷地内で、複合施設建設に向けた先行工事が始まっています。工事の期

間中は、グラウンドの利用制限など、ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



学校複合施設建設工事の開始が遅れます

当初、7月から予定していた複合施設の建設工事ですが、工事業者の選定に難航しています。そのため、建設工事の開始が当初の予定より

も遅れることになりました。今後の工事開始日などが決まりましたら、回覧板やこの通信などでもお知らせいたします。ご心配

をおかけして申し訳ありませんが、よろしくお願いたします。



義務教育学校Q&A

Q 「義務教育学校」では実際にどんな教育が行われていますか？

A 他自治体の「義務教育学校」の教育活動について、紹介させていただきます。

白川村立白川郷学園

平成29年に義務教育学校「白川郷学園」として開校し、義務教育を終える15歳までの「ひとりだち」の要素となる「自立」「共生」「貢献」の3つの資質を育成する教育を展開しています。

平成26年度から立ち上げた「コミュニティ・スクール」の仕組みを生かしながら、地域と学校が一緒になって「9年間の成長の階段を、子ども

たち自身が見通しを持ちながら、ゆるやかに、かつ確実に実感を伴って、登りきることができ「教育活動を行っている」

大槌町立大槌学園

平成28年に大槌小・大槌中を統合し、義務教育学校「大槌学園」として開校し、従来の学年の枠組みにとらわれない4・3・2制のカリキュラムを取り入れています。5年生から教科担任制を一部導入するとともに、「豊かな育ち」と「確かな学力」を保障する「大槌型一貫教育」（学び方・ふるさと・地域との一貫したつながりを重視した学び）を実施しています。そのため核となる「ふるさと科」の教育課程を編成しながら、カリキュラム・マネジメントを通して、「ふるさと科」と各教科の学びを工夫し、「つながり」のある教育課程を実践しています。

開校準備委員会報告

5月29日(水)に第6回「西浦地区義務教育学校開校準備委員会」を開催しました。

主な協議題は

- ・校歌・校章の選定方法について
 - ・グラントデザインについて
 - ・地域説明会について
- でした。協議・報告内容は次のとおりです。

校歌・校章の選定方法について

校歌の歌詞に入れるフレーズを、子どもたちや地域の方から公募し、作詞作曲は子どもたちの意見を聞きながら、子どもたちが「この人の歌がいい」と思う専門家に依頼します。

校章はデザイン案を公募し、子どもたちの投票をもとに決めていきます。

グラントデザイン

について

「西浦に誇りを持ち、世界に視野を広げ思いやりの

あるたくましい子」を9年間の学びを通じて育てていくために、「英語教育」「西浦スタディ」「プログラミング教育」を柱にした『グローバル教育』を推進していきます。

地域説明会について

第2回地域説明会の日程や内容について協議をしました。説明会については下記のとおりです。

各部会報告

各部会からの主な報告事項は次のとおりです。

事務局

本年度も西浦小中学校の全教職員が参加する全体会や役員会と連携をとりながら、全体計画を進めていきます。

コミュニティ部会

校名について、前回の開校準備委員会で決定した学名校名「西浦学園」を教育委員会に答申しました。議会の承認を得られれば決定となります。

カリキュラム部会

本年度10月に小中合同体育大会を行います。学校行事のあり方全体についても検討していきます。

生活部会

生活のあり方について、小中学生が主体となって決められることを検討していきます。登下校や災害時の児童生徒引渡しについて検討しています。

西浦地区義務教育学校

第2回

地域説明会

2024年7月6日(土)

10:00~12:00

西浦公民館 講堂



開校準備委員会のホームページは
下記 URL からご覧いただけます。

<https://www.city.gamagori.lg.jp/unit/kyoikuseisaku/nishiurakai/kouzyunnbi.html>

西浦 義務教育学校

